

令和7年6月9日

質 問 者
大阪府議会議員 中川 誠太

質問予定概要

		質問日	令和7年 6月11日 7番
発言の種別	・代表質問 ・一般質問		
発言の要旨			答弁を求める者
項目	内 容		
1 宿泊税の有効活用	① 宿泊税の効果的な使い方をするため、有識者等で構成する第三者的審査体制を整え、事業提案の事前審査、成果の客観評価といった運用をルール化すべき。		松阪府民文化部長
	② 宿泊税の活用にあたって、将来を見据えた宿泊税の柔軟な運用、適正な管理について伺う。		松阪府民文化部長
2 障がい福祉サービス事業者等の運営指導	① 大阪府における障がい福祉サービス事業者等の運営指導の実施率が、国の指針から大きく乖離しているため、運営指導の強化が必要だと考えるが、どのように取り組んでいくのか伺う。		吉田福祉部長
	② いわゆる“名義貸し”が起こりうる状況への不正防止対策として、府内におけるサービス管理責任者の研修修了者のデータを統一的に管理し、府内の各指定権者と共有することが考えられるが、所見を伺う。		吉田福祉部長
	③ 大阪府内だけにとどまるものではなく、全国的な問題であり、対策を講じるよう国に積極的に働きかけるべき。		渡邊副知事
3 教職員間のハラスメント対応	① 教職員からのパワーハラスメント等の相談があった際に迅速かつ適切に対応すべきと考えるが、ハラスメント対応について伺う。		水野教育長
	② 事案解決までの時期を明確化することや、早期解決のため専門家等への委託を行う手法が考えられるが、今後相談を受けた際、どのように取り組んでいくのか伺う。		水野教育長
4 防潮鉄扉（大和田船溜）の遠隔操作化	・大和田船溜における防潮鉄扉の遠隔操作化に向けた取組状況について伺う。		美馬都市整備部長